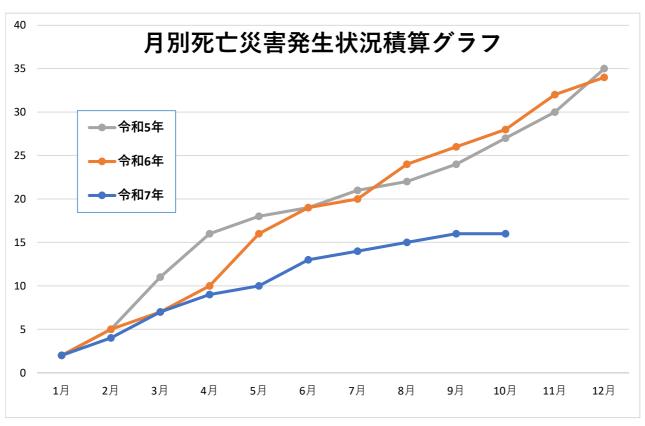


愛知労働局管内死亡災害発生状況(令和7年10月7日 現在の速報値)

※()内は交通事故による死亡者数で内数である。

								X ()	内は久地寺			X
_ 業	 種		_	年	別 ——	J /	令和7年速報	随	令和6年同時	芽期(速報値)	令和6年	確定値
製		ì	告			業	6		5	(1)	8	(1)
	食	料品		製		業					1	
	化	学		エ		業	1					
	鉄	鋼 •	非		金	属	2					
	金	属		製		品			1		1	
		投・電	気	• 輸	送	用	2		2	(1)	3	(1)
	そ		の			他	11		2		3	
建			设			業	2		6	(1)	9	(2)
	土	木	I	事		業	1				2	(1)
	建	築	I	事		業			3		3	
	そ		の			他	1		3	(1)	4	(1)
陸	上 1	貨物	運	送		業	4	(3)	1		3	(1)
商						業	1	(1)	6	(5)	9	(6)
	卸		売			業					1	
	小		売			業	1	(1)	5	(4)	7	(5)
	そ		の			他			1	(1)	1	(1)
清	掃		٢	畫		業	1		1		2	
上	記		<u> </u>		事	業	2	(1)	2	(1)	3	(1)
	•	<u>合</u>		計			16	(5)	21	(8)	34	(11)



発生日時	事故の型/起	因物		災害発生状況・原因			
R7.1.18. ²⁰²⁵ 8:45	はさまれ・巻き込 移動式クレーン	∆まれ	膏をバケ	ら粉状の石膏を降ろす作業におし ットでつかみ、巻き上げたところ、 を掻き落とす作業をしていた被災	バケットが振	れ、船倉内で壁面に	付着して
		事業場 規模	10~29名	業 種港湾運送業	40代	積み卸し作業者	経 1年
R7.1.20. ²⁰²⁵ 14:30	その他の転倒 ローダー		クに積み	き場で、ショベルローダのバケッ 込むため前進しようとしたところ、 者は運転席(高さ約2m)から転ぎ	ショベルロー	責み込んだ後、後退 ダーが前輪を中心に	し、トラッ こ前に倒
		事業場 規模	9名以下	業 土木工事業	60代	その他の運転手	経 30年
R7.2.4. 2025 16:15	もつれ等 起因物なし			の駐車場においてアスファルトを 邸をアスファルトで打撲。	を歩いた際、説	くって足がもつれ滑っ	て転倒
		事業場 規模	10~29名	業 道路貨物運送業	60代	貨物自動車運転手	経 0年
R7.2.6. ²⁰²⁵ 12:00	交通事故(道路) 乗用車、バス、	バイク	農作物を 亡したもの	自動車で運送している途中で、(P D。	亭止していたり	・ラックに気づかず追	突し、死
		事業場 規模	9名以下	業 農業	50代		経 験 年
R7.3.6. ²⁰²⁵ 8:04	爆発 爆発性の物等		圧計の異 次集塵機	ショットピーニング作業で発生する 常の原因確認を行うため、被災で小爆発があり、直後小爆発の が発生し、爆発により被災者が多	者が集塵機室 衝撃で開いた	区に立ち入っていたと :一次集塵機の点検	:ころ、一
		事業場 、規模	300~499名	業輸送用機械等製造業	40代	その他の職種	経 10年
R7.3.12. ²⁰²⁵ 18:00	はさまれ・巻き込 その他の一般動		製造ラク装置のフ	インの清掃作業中、 製造ライン上 ード部に頭部を挟まれたもの。 掠	この金型と金型 病院へ搬送され	上部に設置された れたが、その後死亡し	局所排気 √たもの。
		事業場規模	100~299名	業 化学工業	10代	製造業	経 0年
R7.3.15. ²⁰²⁵ 7:10	交通事故(道路) トラック		ダンプを 認された	重転中、カーブを曲がり切れず中 もの。	央分離帯に行	衝突した。その後、死	亡が確
		事業場 規模	9名以下	業 商業 種	70代	配達員	経 15年
R7.4.1. 2025 10:30	2メートル未満 階段・さん橋	からの		階にかけての階段で、掃除機をだし、その後亡〈なったもの。	かけながら後	ろ向きに降りていた。	ことろ、階
		事業場 規模	9名以下	業 清掃・と畜業 	70代	清掃員 ————————————————————————————————————	経 7年
R7.4.7. ²⁰²⁵ 7:24	激突され クレーン			1名がピット内で荷にワイヤーロ 荷と壁の間にはさまれたもの。	1ープをかけて	いたところ、クレーン	'が動き、
		事業場 規模	1000名以上	業 鉄鋼業 	20代	製銑工、製鋼工	経 5年
R7.5.19. 2025 14:30	はさまれ・巻き込 フォークリフト	\まれ		ンテナ内で作業を行っていた被災 D荷とコンテナ内にある荷との間			込まれた
		事業場 規模	9名以下	業 鉄鋼業 	60代	作業員 ——————	経 年
R7.6.8. ²⁰²⁵ 9:35	交通事故(道路) 乗用車、バス、	バイク	店舗商品 物整理を が亡〈な:	を納品するため路上駐車し、納持行っていたところ、後方に車両がったもの。	品終了後次の 「追突し負傷し)店舗に向かう前に荷 、医療機関に救急期	苛室の荷 般送された
		事業場 規模	30~49名	業道路貨物運送業	50代	貨物自動車運転者	経 5年
R7.6.23.	感電 電力設備		工場内の 行っている し被災し#	電気系統の点検作業において、 たところ、当該引込盤の下に設置 たもの。	異常が認め! 異常が認め! ぱされた別の!	られた引込盤の清掃 操作盤に触れたことに	作業を こより感電
2025		事業場は規模	行っていた し被災し#	たところ、当該引込盤の下に設置	置された別の抽	られた引込盤の清掃 操作盤に触れたことに 作業者・技能者	作業を こより感電 ^経 13年
2025		事業場,規模	行っている し被災した 500~999名 	たところ、当該引込盤の下に設置 さもの。	置された別の指 30代	操作盤に触れたことに 作業者・技能者	こより感電 ^経 13年
13:25 R7.6.27.	電力設備 交通事故(道路)	事業場、	行っている し被災した 500~999名 	たところ、当該引込盤の下に設置 さもの。 業パルプ・紙・紙加工品製造業 付近で、被災者が運転していたフ	置された別の射 30代 大型トラックが	操作盤に触れたことに 作業者・技能者	こより感電 ^経 13年
13:25 R7.6.27.	電力設備 交通事故(道路) トラック 交通事故(道路)	事業場	行っていた し被災しが 500~999名 交差点が 後部に追 9名以下	たところ、当該引込盤の下に設置さもの。 業 パルプ・紙・紙加工品製造業 付近で、被災者が運転していたス 突したもの。 業 道路貨物運送業 運転する中型トラックが前方のス	置された別の報 30代 大型トラックが 60代	操作盤に触れたことは 作業者・技能者 、停車していた大型 貨物自動車運転者	こより感電

R07-10-07 出力 1/2 ページ

発生日時	事故の型/起	因物		災害発生状況・原	因						
R7.8.25.	感電 電力設備		電気使用の確認を	電気使用設備追加工事の受注にあたって事前確認のため分電盤を開き、余剰能力の確認を行っていたところ分電盤内の活線に触れ感電し、死亡したもの。							
		事業場 規模	9名以下	業その他の建設業	20代 電気工	経験 5年					
R7.9.27.	飛来·落下 混合機、粉砕機		破砕機の 落下、被)破損した軸と軸受の交換(災者の下半身に落ち、死亡	作業中、ジャッキで支えていた破砕 こしたもの。	機の稼働刃が					
		事業場 規模	9名以下	業 一般機械器具製造業	40代	経年					

R07-10-07 出力

岡崎労働基準監督署西尾支署管内労働災害発生状況

(令和7年9月末現在)

	業	種		7 年 9 月 受付件数	7 年発生件数	6 同 期			業		種			7 年 9 月 受付件数	7 年発生件数	6 同	年期
	小		計	6	42	50	土	石	ī	採	Į		業				
	食料	品製	造 業	1	2	8	建			設			業	2	8	10	
	繊維工業	繊維製	品製造業	1	4	4	道	路	旅	客	運	送	業		2		
	木材木製品	品・木製家	家具製造業		1		道	路	貨	物	運	送	業	2	11	6	
製	紙加工品類	製造業・F	印刷製本業				陸	上	貨	物	取	扱	業				
	化	学]	工 業	2	3	7	商						業	1	19	15	
造	窯 業 · 🚊	上石 製品	品製造業		1	3	金	融	•	J	広	告	業	2	4		
	鉄鋼業・	非鉄金	属製造業		17	7	保	傾	Ì	衛	<u> </u>	Ė	業	2	9	11	
NIA	金属製品	、金属家	具製造業	1	6	6	接	客	7	娯	2		業	2	7	6	
業	一般機	械 器 具	製造業		3	3	清			掃			業		3	4	
	電気機	械 器 具	製造業		1		ビ	ルメ	ン	テ	ナン	ノス	業				
	輸送用模	幾械器具	具製造業	1	4	10	そ	の	他	j (カ	事	業	2	8	11	
	その作	也の集	製 造 業			2			合		計			19	113	113	

)内は死亡者数を外数で表す。

令和7年 西尾支署業種別労働災害発生状況

令和7年9月末現在

 業	年 別		 令和	17年	令和	16年	増	減	
	1±		死傷	死亡	死傷	死亡	 増減数	増減率	
製		業	42		50		-8	-16.0%	
	食 料 品 製 造	業	2		8		-6	-75.0%	
	繊 維 工	業	4		4		0	0.0%	
	鉄鋼	業	8		5		+3	+60.0%	
	金属製	品	6		5		+1	+20.0%	
	一 般 機 械 器	具	3		3		0	0.0%	
	輸送機械製	造	4		10		-6	-60.0%	
	上 記 以 外 の 製 造	業	15		15		0	0.0%	
建	設	業	8		10		-2	-20.0%	
	土木工事	業	1		5		-4	-80.0%	
	建築工事	業	3		4		-1	-25.0%	
	その他の建設	業	4		1		+3	+300.0%	
陸	上 貨 物 運 送 事	業	11		6		+5	+83.3%	
小	売	業	17		14		+3	+21.4%	
	新 聞 販	売	3		1		+2	+200.0%	
	その他の小売	業	14		13		+1	+7.7%	
通	信	業	4		3		+1	+33.3%	
社	会 福 祉 施	設	6		7		-1	-14.3%	
飲	食	店	4		3		+1	+33.3%	
清	掃・と畜	業	3		4		-1	-25.0%	
上	記 以 外 の 事	業	18		16		+2	+12.5%	
合		計	113	0	113	0	0 × ====================================	0.0%	

※ 死亡者数は内数